

# 麻生外語観光&ブライダル専門学校

## 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

ディプロマ・ポリシーに揚げる知識・能力を学生が身につけることができるよう、カリキュラムマップを定め、体系的に教育課程を編成する。

### 【エアライン科 キャビンアテンダントコース、グラウンドスタッフコース】

- ・航空運輸業界で活躍する人材に必要な不可欠である語学力、専門知識を習得する科目を設置する
- ・おもてなしの心を育み、きめ細やかなサービスを実現するためのマナー教育科目を設置する
- ・実務能力を身につけることを目的とした企業インターンシップ<sup>※</sup>や研修旅行などの現場体験科目を設置する

### 【エアライン科 グラウンドハンドリングコース】

- ・業界内で広く活躍するために必要な国際資格や国家資格の取得を目標とする科目を設置する
- ・現場での感覚を養い、安全意識やそれに基づいた対応力を身に付けることを目的とした空港インターンシップを設置する
- ・グローバルな人材育成に必要な語学の習得、マナーやコミュニケーション力の向上を目的とする社会人基礎力関連の科目を設置する

### 【エアポート科】

- ・業界内で広く活躍するために必要な国際資格や国家資格の取得を目標とする科目を設置する
- ・グローバルな人材育成に必要な語学の習得、マナーやコミュニケーション力の向上を目的とする社会人基礎力関連の科目を設置する

### 【ブライダル・ウェディング科】

- ・プランニングや衣裳、フラワー等の主要科目を設置し、その集大成としての模擬披露宴を実施し、学びを披露する場を設置する
- ・現場感覚を養い、ホスピタリティマインドや対応力を身に付けることを目的とした実習を設置する
- ・現場で活用できる幅広い知識習得を目指し国家試験対策の科目を設置する

### 【ホテル・リゾート科】

- ・ホテル業界で必要とされる専門知識や技能を習得するため、宿泊・料飲・宴会の主要部門に関する実務科目を設置する
- ・現場感覚を養い、ホスピタリティマインドや対応力を身に付けることを目的としたホテル実習を設定する
- ・料飲サービスの現場で有用な知識・技術の習得を目標とする、国家試験対策の科目を設置する

### 【グローバルコミュニケーション科 国際ツーリズムコース】

- ・観光業界で必要とされる専門知識・技能の習得のため、コンピューター予約システム操作、語学、旅行業務に関する実務等の科目を設置する
- ・多様化する観光業界のニーズに応えられるコミュニケーション能力、語学力（英語）を習得することを目的とし幅広い教養科目を設置する

### 【グローバルコミュニケーション科 グローバルビジネスコース】

- ・グローバルなビジネスシーンで必要とされる専門知識習得のため、マイクロソフトオフィススペシャリストやマーケティングリサーチや分析法などの科目を設置する
- ・国内外問わず幅広い業務に対応し、多国籍な環境で働くスキルを習得するために、実践的英語や第2外国語として中国語や韓国語を設置する

### 【グローバルコミュニケーション科 英語コミュニケーションコース】

- ・英語4技能をバランスよく伸ばすとともに英検やTOEICの高資格取得を目指す英語関連科目を設置する
- ・グローバル社会において必要とされるコミュニケーション能力を習得し、多様な価値観の認識と異文化理解を促す目的として、幅広い教養科目を設置する。

### 【グローバルコミュニケーション科 韓国語コミュニケーションコース】

- ・韓国語の4技能をバランスよく伸ばすとともに、TOPIKの上級を目指す韓国語関連科目を設置する
- ・グローバル社会、特に日本と韓国両国友好に寄与する人材に必要なとされるコミュニケーション能力を習得する目的として、幅広い教養科目を設置する

### 【エアポート科】（1年制）

- ・業界で幅広く活躍するために必要な国際資格や国家資格の取得を目標とする科目を設置する
- ・グローバルな人材育成に必要な語学力の習得、マナーやコミュニケーション力の向上を目的とする社会人基礎力関連の科目を設置する

### 【英語コミュニケーション科】

- ・英語 4 技能をバランスよく伸ばすとともに英検や TOEIC の高資格取得を目指す英語関連科目を設置する
- ・グローバル社会において必要とされるコミュニケーション能力を習得し、多様な価値観の認識と異文化理解を促す目的として、幅広い教養科目を設置する

### 【海外ビジネス科】

- ・グローバルなビジネスシーンで必要とされる専門知識習得のため、マイクロソフト オフィススペシャリストの IT スキル、更にはマーケティング等のビジネス基礎知識やインバウンド関連業界に関する実務等の科目を設置する
- ・国内外問わず幅広い業務に対応し、多国籍な環境で働くスキルを習得するために、実践的英語や第 2 外国語として中国語と韓国語を設置する

### 【トラベル科】

- ・旅行・鉄道業界で必要とされる専門知識・技能の習得のため、旅行業務取扱管理者資格をはじめ、コンピューター予約システム操作、語学、旅行業務に関する実務等の科目を設置する
- ・社会人基礎力醸成のため、パソコンソフト操作技能、ビジネス実務、コミュニケーション技法などの教養科目を設置する

### 【国際おもてなし科】

- ・日本語力向上のために、J L P T N 2 取得を目指す
- ・サービスに必要な接客用語を身につける授業を設置する
- ・ホテル・リゾート科につながる業界の基礎を習得する科目を設置する

### 【日本語科】

- ・言語知識（文字・語彙・文法）を段階的に習得できる科目を設置する
- ・言語知識を実際のコミュニケーションで使えるようになることを目的とした読解、聴解、会話などの科目を設置する。
- ・日本の文化や慣習、日本人の価値観などを学ぶ科目を設置する  
なお学修成果の評価は、各授業科目の学修内容、到達目標、成績評価の方法・基準をシラバスにより学生に周知し、それに則して成績評価を行う